Creative Enzymes®

ヘパロサン-N-硫酸グルクロン酸 5-エピメラーゼ

Cat. No. EXWM-5402

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素はN-硫酸化ヘパロサンポリマー中のD-グルコシルウロン酸残基に作用し、それらをL-イドウロン酸に□換することでポリマーをヘパラン-N-硫酸に修飾します。この酵素は、基質のC-4に結合したN-アセチルグルコサミン残基が脱アセチル化され、N-硫酸化されていることを必要とし、活性は完全にN-硫酸化された基質で最も高くなります。O-硫酸化されたグルクロン酸残基や、6位でO-硫酸化されたN-アセチルグルコサミン残基に隣接するものには作用しません。したがって、D-グルクロン酸からL-イドウロン酸へのエピメリゼーションは、グルコサミン残基のN-硫酸化後、O-硫酸化の前に起こります。EC 5.1.3.19 コンドロイチン-グルクロン酸 5-エピメラーゼやEC 5.1.3.36 ヘパロサン-グルクロン酸 5-エピメラーゼとは同一ではありません。
別名	ヘパロサンエピメラーゼ; ヘパロサン-N-スルフェート-D-グルクロン酸シル5-エピメラーゼ; C-5ウロノシルエピメラーゼ; ポリグルクロン酸エピメラーゼ; D-グルクロン酸C-5エピメラーゼ; ポリ[(1,4)-β-D-グルクロン酸-(1,4)-N-スルフォ-α-D-グルコサミニル]グルクロン酸-5-エピメラーゼ

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 5.1.3.17
CAS登□番号	112567-86-9
反□	ヘパロサン-N-硫酸におけるD-グルクロン酸のエピメリゼーションからL-イドロン酸へ。
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。